

# CA Desktop Migration Manager

CA DMM リリース ノート

12.9



このドキュメント（組み込みヘルプシステムおよび電子的に配布される資料を含む、以下「本ドキュメント」）は、お客様への情報提供のみを目的としたもので、日本 CA 株式会社（以下「CA」）により随時、変更または撤回されることがあります。本ドキュメントは、CA が知的財産権を有する機密情報であり、CA の事前の書面による承諾を受けずに本書の全部または一部を複製、譲渡、変更、開示、修正、複製することはできません。

本ドキュメントで言及されている CA ソフトウェア製品のライセンスを受けたユーザは、社内でユーザおよび従業員が使用する場合に限り、当該ソフトウェアに関連する本ドキュメントのコピーを妥当な部数だけ作成できます。ただし、CA のすべての著作権表示およびその説明を当該複製に添付することを条件とします。

本ドキュメントを印刷するまたはコピーを作成する上記の権利は、当該ソフトウェアのライセンスが完全に有効となっている期間内に限定されます。いかなる理由であれ、上記のライセンスが終了した場合には、お客様は本ドキュメントの全部または一部と、それらを複製したコピーのすべてを破棄したことを、CA に文書で証明する責任を負いません。

準拠法により認められる限り、CA は本ドキュメントを現状有姿のまま提供し、商品性、特定の使用目的に対する適合性、他者の権利に対して侵害のないことについて、黙示の保証も含めいかなる保証もしません。また、本ドキュメントの使用に起因して、逸失利益、投資損失、業務の中断、営業権の喪失、情報の喪失等、いかなる損害（直接損害か間接損害かを問いません）が発生しても、CA はお客様または第三者に対し責任を負いません。CA がかかる損害の発生の可能性について事前に明示に通告されていた場合も同様とします。

本ドキュメントで参照されているすべてのソフトウェア製品の使用には、該当するライセンス契約が適用され、当該ライセンス契約はこの通知の条件によっていかなる変更も行われません。

本書の制作者は CA および CA Inc. です。

「制限された権利」のもとでの提供：アメリカ合衆国政府が使用、複製、開示する場合は、FAR Sections 12.212、52.227-14 及び 52.227-19(c)(1)及び(2)、ならびに DFARS Section 252.227-7014(b)(3) または、これらの後継の条項に規定される該当する制限に従うものとします。

Copyright © 2014 CA. All rights reserved. 本書に記載されたすべての商標、商号、サービス・マークおよびロゴは、それぞれの各社に帰属します。

## CA Technologies 製品リファレンス

このマニュアルセットで参照されている CA 製品は、以下のとおりです。

- CA Advantage® Data Transport® (CA Data Transport)
- CA Asset Intelligence
- CA APM (CA Asset Portfolio Management)
- CA Business Intelligence
- CA Common Services™
- CA DMM (CA Desktop Migration Manager)
- CA Embedded Entitlements Manager (CA EEM)
- CA MDM (CA Mobile Device Management)
- CA NSM (CA Network and Systems Management)
- CA Patch Manager
- CA Process Automation
- CA Service Desk Manager
- CA WorldView™

## CA への連絡先

テクニカル サポートの詳細については、弊社テクニカル サポートの Web サイト (<http://www.ca.com/jp/support/>) をご覧ください。



# 目次

---

<b>第 1 章: ようこそ</b>	<b>7</b>
オペレーティング システムのサポート .....	7
システム要件 .....	7
インストールに関する注意事項 .....	7
一般的な注意事項 .....	7
下位互換性 .....	8
国際化サポート .....	8
マニュアル .....	9
<b>第 2 章: 拡張された機能</b>	<b>11</b>
Microsoft Windows 8.1 のサポート .....	11
アプリケーション スクリプトとシステム スクリプト .....	11



# 第 1 章: ようこそ

---

CA Desktop Migration Manager (CA DMM) 12.9 リリース ノートへようこそ。  
このリリース ノートは CA DMM ドキュメントの補足情報です。

このドキュメントには、オペレーティング システムのサポート情報、製品  
のシステム要件、およびドキュメントに関する情報が含まれます。

## オペレーティング システムのサポート

CA DMM はさまざまな Windows オペレーティング システムをサポートし  
ます。サポートされているオペレーティング システムの完全なリストに  
ついては、[互換性マトリックス](#)を参照してください。

## システム要件

CA DMM を実行するには、Internet Explorer 6 以降が必要です。

## インストールに関する注意事項

- CA DMM が実行されるシステム上には、Winsock 2.2 以上が正常にイン  
ストールされている必要があります。Winsock 2.2 以上のバージョンが  
新旧両方のコンピュータにインストールされていないと、CA DMM は  
接続を確立できません。
- CA DMM では、バージョンのアップグレードはサポートされていませ  
ん。現在インストールされている CA DMM をアンインストールしてか  
ら、このバージョンの CA DMM をインストールしてください。

## 一般的な注意事項

このセクションでは、このリリースの CA DMM のインストールおよび使用  
に関する一般的な考慮事項について説明します。

### 下位互換性

このリリースの CA DMM を使用して .dna ファイル（旧バージョンの CA DMM で作成されたもの）を適用しようとする、以下のアプリケーションに関して設定が正常にマイグレートされない場合があります。

- MS Outlook Express（Windows Vista の Windows Mail）
- Corel Word Perfect

### 国際化サポート

国際化製品とは、所定のローカル言語版オペレーティング システムおよびサードパーティ製品上で正常に動作し、データの入出力においてローカル言語をサポートする英語版製品です。また、国際化製品は、日付、時刻、通貨、数値に関してローカル言語の書式をサポートします。

翻訳済み製品（ローカライズ済み製品ともいいます）とは、製品のユーザーインターフェース、オンラインヘルプ、その他のマニュアルのローカル言語サポートに加えて、日付、時刻、通貨、数値に関してローカル言語でのデフォルトの書式設定をサポートする国際化製品です。

本製品の英語版リリースに加えて、弊社では以下の表に記載されている言語のみをサポートしています。

Language	国際化	翻訳済み
ポルトガル語（ブラジル）	はい	はい
フランス語	はい	はい
ドイツ語	はい	はい
イタリア語	はい	はい
日本語	はい	はい
韓国語	はい	はい
中国語（繁体字）	はい	はい
中国語（簡体字）	はい	はい
スペイン語	はい	はい
英語	はい	はい

注: 本製品を、上記の表に記載されていない言語環境で実行すると、問題が発生する可能性があります。

## マニュアル

CA DMM のマニュアル選択メニューでは、製品で利用可能なすべてのガイドとオンラインヘルプシステムの一覧を参照できます。マニュアル選択メニューにアクセスするには、[スタート]-[すべてのプログラム]-[CA]-[Desktop Migration Manager]-[マニュアル選択メニューの表示] を選択します。また、<http://www.ca.com/support> からマニュアルをダウンロードすることもできます。

注: PDF ファイルのダブルバイト文字を正しく表示するには、Adobe Acrobat Reader 8.0 以降を使用してください。



## 第 2 章: 拡張された機能

---

この章では、このリリースの CA DMM で拡張された機能の概要を説明します。CA DMM とマイグレーションツールキット内の他のアプリケーションについて、拡張された機能を一目で確認することができます。これには、最後の完全な製品リリース (CA DMM サービス パック 12.8.01) にパッチとしてリリースされた追加機能が含まれます。

### Microsoft Windows 8.1 のサポート

このリリースの CA DMM では、Microsoft Windows 8.1 および Microsoft Office 2013 のマイグレーションをサポートします。アプリケーション スクリプトとシステム スクリプトが拡張され、これらのマイグレーションをサポートするようになりました。これらのスクリプトの詳細については、「内部スクリプト ガイド」を参照してください。

### アプリケーション スクリプトとシステム スクリプト

このリリースで更新されたアプリケーション スクリプトとシステム スクリプトのリストを以下に示します。

#### アプリケーション スクリプト

新しいアプリケーション スクリプトまたは拡張されたアプリケーション スクリプトを以下に示します。

##### Internet Explorer

Internet Explorer 11 をサポートするために拡張されました。

##### Flash Player

Flash Player 設定をサポートする新しいアプリケーション スクリプト。

##### Java

Java コントロール パネル設定をサポートする新しいアプリケーション スクリプト。

### システム スクリプト

Windows 8.1 をサポートするために、以下のシステム スクリプトが拡張されました。

#### 一般

以下のシステム設定マイグレーションをサポートするために、**一般システム スクリプト**が拡張されました。

- バックアップおよびリストアの設定
- Windows Defender の設定

**注:** これらのスクリプトの詳細については、「**内部スクリプト ガイド**」を参照してください。